



## 関西学生バスケットボール連盟 取材・撮影規定

1. 「スポーツ報道」を目的とした取材・撮影のみ、受け付けます。それ以外の目的での取材や撮影には、一切応じません。
2. 取材申請ができるのは次の方です。
  - ・運動記者クラブに所属する記者
  - ・ニュース番組、スポーツ専門誌の社員
  - ・雑誌、週刊誌の発行元の社員または記者
  - ・本連盟加盟大学に所属する「大学スポーツ新聞」や「大学WEB」に記事を掲載する目的の記者
3. 撮影申請ができるのは次の方です。
  - ・運動記者クラブに所属する記者及び写真記者協会に所属するカメラマン
  - ・ニュース番組、スポーツ専門誌の社員またはカメラマン
  - ・本連盟加盟大学に所属する「大学スポーツ新聞」や「大学WEB」に写真を掲載する目的のカメラマン

(尚、当該校以外の試合をフロアレベルで撮影することはできない)

  - ・本連盟の広報活動・プログラム作成等の為に本連盟が依頼したカメラマン
4. インターネットメディア（携帯サイトを含む）単体での取材・撮影申請は原則として受け付けません。
5. 立ち入り禁止場所・土足厳禁の遵守など、会場の利用規則に従って行動して下さい。
6. 撮影の際は、試合進行の妨げにならないように、コート・選手との距離を保つように注意し、審判員・学生員の指示に従って下さい。フラッシュを用いた撮影は禁止します。
7. 公序良俗に反する内容の撮影を行っている（または、そう疑われる行動をとっている）際は、撮影の中断を要求します。再度の注意に従わない場合は、会場から退出して頂きます。その際、入場料の返還には応じません。
8. 既に撮影した映像の提示を求める場合があります。その中に明らかに「スポーツ報道」目的以外の映像がある場合は、その場で映像の削除を要求したり、フィルム（メディア）を本連盟で預かり内容確認後、対応を協議させて頂くことがあります。
9. 取材結果や映像等を、申請書に記載した媒体以外に掲載しないで下さい。報道以外の目的や、個人のホームページ、ブログ等への2次利用は禁止させて頂きます。2次利用が発覚した場合、直ちに削除を求めます。
10. 取材・撮影の際、ボールあるいは選手との接触など、不慮の事故が発生した場合は、怪我に対する応急処置は行いますが、カメラの破損などの物品損害についての補償には、選手・チーム・本連盟のいずれも応じません。
11. 本連盟が不相当と判断した行為に対しては、その都度学生役員の指示に従って下さい。
12. 上記の規則に従わない者は取材・撮影許可を取り消され、今後の関西学生バスケットボール連盟主催試合での取材・撮影をお断りする場合がありますため、予めご承知おき下さい。

上記の内容を承諾します。

年 月 日 ( )

御署名